



2024年2月27日

各位

会社名 株式会社 久世
代表者 代表取締役社長 久世 真也
(スタンダード市場 コード番号 2708)
問合せ先 取締役コーポレートサポート本部長
市川 明夫
電 話 03-3987-0018

配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月27日開催の取締役会において、2024年2月14日に公表した「2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表しておりました2024年3月期の配当予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

1. 2024年3月期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		12円00銭 (普通配当12円00銭)	12円00銭 (普通配当12円00銭)
今 回 修 正 予 想		42円00銭 (普通配当15円00銭) (特別配当27円00銭)	42円00銭 (普通配当15円00銭) (特別配当27円00銭)
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (2023年3月期)	0円00銭	12円00銭 (普通配当12円00銭)	12円00銭 (普通配当12円00銭)

2. 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元は会社の価値を評価する重要な要素と認識して、経営の最重要政策の1つと位置付けております。利益配分にあたっては、将来の投資計画やキャッシュ・フローなどの事業環境を総合的に勘案しつつ安定配当を基本に置きながら弾力的に株主還元を図っていくものとし、一定以上の利益水準を達成した場合には業績連動の考え方を取り入れております。安定配当については連結の親会社株主に帰属する当期純利益が4億50百万円未満となった場合に適用し、業績連動配当については連結の親会社株主に帰属する当期純利益が4億50百万円以上となった場合に適用し、配当性向10%~15%を目標としております。

こうした考え方のもと、2024年3月期通期の業績は順調に推移しており、安定配当分として普通配当を12円から3円増配し、1株あたり15円といたします。また、当第3四半期連結累計期間の実績は、前回公表の連結業績予想を若干上回る進捗で推移しており、コロナ禍において減少した自己資本の拡充も考慮し、業績連動分として1株あたり27円の特別配当を実施いたします。

その結果、期末配当予想につきましては、1株あたり42円に修正いたします。なお、今後につきましても安定配当分と業績連動分を組み合わせ、配当金額を決定していく方針です。

以上